

ご応募の際によくある質問と回答

自然科学研究助成
人文科学研究助成
社会福祉事業および研究助成

●ご応募全般について

	質 問	回 答
1	私達の行っている研究・事業は助成の対象になるのでしょうか？	応募要領の「助成の概要」(自然科学・人文科学…研究のみ)、(社会福祉…事業・研究)をお読み頂き、ご判断下さい。
2	私の行っている研究がどの助成分野にあてはまるのか判断できないのですが…。	
3	助成期間の開始月はいつからですか？	開始月は2024年10月が原則ですが、2025年4月までの範囲で選択できます。
4	福祉の小規模事業ですが、応募できますか？	応募要領の主旨に沿った優れた案件であれば、金額の多寡にかかわらず応募できます。
5	博士課程の学生です。来年の所属が未定ですが応募できますか？	できます。但し、博士課程論文に対する助成は行っておりません。
6	小学校(中学校・高校・高等専門学校)の教員ですが、応募できますか？	できます。
7	所属先がありませんが、応募できますか？	
8	(人文科学分野・社会福祉分野) 「個人申込」と「法人・団体申込」のどちらで申し込めばよいのか迷っています。	組織を挙げて研究・事業を執り行う場合は、「法人・団体申込」になります。その場合、申込者名は法人・団体の長に限られます。(法人・団体長以外の方が、申込者になることはできません。)
9	現在、海外留学中ですが、4月以降は日本で研究予定です。応募資格はありますか？	4月からの日本での所属先が決まっており、それを明示していただくことが必要となりますが、ご応募いただけます。但し、WEBシステムには海外の住所、電話番号は登録できません。連絡先として、勤務先もしくは自宅の欄に日本のご住所、電話番号のご登録が必要です。
10	応募には推薦状は必要ですか？	自然科学・人文科学・社会福祉分野に応募される方は、推薦状は必要ありません。
11	応募手順に、所属機関長の承諾印を「承諾書」に貰って下さいとあるのですが、これは推薦者印ということでしょうか？	推薦者としての印ではありません。申請者の方がその所属機関で研究されることについて所属機関の長の方が認めているということを確認させていただくためです。(自然科学・人文科学・社会福祉分野)
12	所属機関長の立場にいる者が応募したいのですが、その場合、所属機関長承諾はどのようにすればよろしいですか？	応募者ご本人のお名前をご記入の上、所属機関長としての公印を押して提出頂いて結構です。
13	一つの部署から一名しか応募できないということはありませんか？	一つの部署から複数名ご応募頂いても、問題ありません。但し、代表研究者、協同研究者等として重複した応募はできませんのでご注意ください。

	質 問	回 答
14	任意団体等で法人格がなく、定款等もありませんが、応募できますか？	人文科学研究及び社会福祉事業・研究に応募できます。定款等特に作られていない場合、審査においてその代わりになるものとして、団体の概要と活動状況がわかる資料等を提出頂くことがあります。
15	(自然科学分野) 研究期間は原則1年とされていますが、2年で申請する場合の注意事項を教えてください。	1年を原則としますが、研究の性質や事情により、2年にわたる使用が認められることがあります。1年を超える申請については、助成Web申込の『1.「助成申込書」の作成』の「研究期間」で1年を超える期間を選んで頂いた上、助成申込内容のⅡ. 2.「研究計画」欄に、その理由・必要性をご記入下さい。
16	(社会福祉分野) 施設の改築費や、車輛購入費を必要としています。応募できますか？	単なる施設建設、設備・機器購入等のみを目的とした申込は、対象外となりますが、一部条件によって助成の対象となる場合があります。詳しくは応募要領3ページ「3.助成の概要」をご覧ください。
17	出版助成を行っていますか？	出版のみを目的とした申込は、応募の対象外となります。
18	(人文科学分野) 応募要領2ページ④助成金使途に、「印刷・製本・出版関係費用は、本研究に関わるものに限ります。」とありますが、出版助成は認められていないのですか？	採択後助成金により研究が執り行われ、その結果、成果物として印刷・製本・出版関係費用を必要とされている場合に限り認めております。すでに研究が完了されている案件の、出版のみを目的とした申込は対象外です。

●助成申込書、助成申込内容の記入方法・提出等について

	質 問	回 答
19	助成申込書、助成申込内容は英文で作成しても良いですか？	日本語でお願いします。(論文名は除く)
20	助成申込内容について、図や表の挿入やカラーでの作成は可能ですか？	可能です。
21	助成申込内容の記入欄が狭くて書ききれない場合、枠を拡げて書いても良いですか？	各項目スペース不足の場合、助成申込内容のフォームを大幅に崩すことがなければ、各欄の縦幅を多少調整して頂いたり、全体で1～2ページ分追加頂いても結構です。(記入のない欄の削除や、追加等はしないで下さい。)
22	助成申込内容の記入欄の枠を拡げた場合、ページを跨いだり、枠が離れたり、また、ページ数がずれてしましますが、よろしいでしょうか？	ページ跨ぎ、枠が離れる、ページ数がずれる等の場合で、調整が難しい時は、そのままご提出下さい。
23	上司が不在がちで募集期間内に承諾印をもらうことが難しいのですが、所属機関長の承諾印は必要ですか？	極力募集期間内に承諾印を貰えるよう事前に対応して下さい。もし、どうしても募集期間内に間に合わない場合は、WEBシステムの「所属長承認及び所属先異動予定」欄の「所属長承認」において、「下記事由により所属長の承認を現状受けていないが、今後提出可能。」を選んで頂いた上、その理由をご入力下さい。また、承諾書は入手され次第アップロードして下さい。
24	異動が決まっていますが、申込書の所属機関は新旧どちらを記入すれば良いのでしょうか？	異動先が決定しており、応募の時点で新所属先の機関長の承諾が可能であれば、「承諾書」に新所属先をご記入の上(但し書きで異動予定月日をご記入下さい)、承諾印を貰って下さい。 異動先から、機関長承諾印がまだ貰えない場合は、現在の所属先からのご応募となりますので、応募の際、現所属先の機関長承諾印を承諾書に貰ってアップロードして下さい。 なお、新所属先が正式に決定した際に、新所属長の承諾印を新たな承諾書に貰ってアップロードして提出して下さい。新所属長の承諾書は採択決定時まで提出して頂く必要があります。

	質 問	回 答
25	所属先・職名が複数あるのですが、マイページに登録する際、どうすれば良いですか？	申し込まれる研究・事業の観点から、主たる所属先・職名を、ご自身で一つだけ選択してご登録下さい。そして、選択されたご所属先の機関長から「所属機関長の承諾印」をいただして下さい。
26	(自然科学分野) 科研費や他財団等で決定済ないし申請中の研究費を記入する欄について ①件数が多いので、記入欄が足りません。 ②分担研究者の場合、分担金額を書くのですか？ ③協同研究者についての研究費も書くのですか？ ④間接経費を含めた金額を書くのですか？	①欄を増やしてご記入下さい。(記入例の欄は上書きしないで下さい。) ②分担金額をご記入下さい。 ③代表研究者(申込者)の分についてのみご記入下さい。 ④間接経費は助成の対象外のため含めず、直接経費のみをご記入下さい。
27	申込内容2ページにある 「本研究課題に要する費用 総額」(人文科学) 「本事業・研究課題に要する費用 総額」(社会福祉) とは「三菱財団申込金額」に、科研費や他財団等の支援決定額や、申請中または申請予定額を合算させた金額を書くのですか？	当該記入欄は、お申込み案件の研究に、(三菱財団助成希望期間において)全体としてどれだけの金額を必要とされているかをお伺いしています(必ずしも「三菱財団申込金額」「他からの支援決定額」「申請中または申請予定額」を合算させた金額にする必要はございません)。 つまり、必要額全額を弊財団の助成金でとお考えの場合は、申請金額と一致した金額を、申請金額が必要額の一部の場合は、申請金額より大きい金額をご記入頂くこととなります。
28	アップロードする参考論文は代表研究者のものではないとダメですか？協同研究者のものでも良いでしょうか？	応募者ご本人の論文として下さい。協同研究者の論文を参考論文とした場合は、その旨、助成申込内容の研究計画の欄に記入頂いても結構ですが、アップロードはしないで下さい。
29	「申込内容」の主要論文について記入する欄に全著者名を明記するよう注意書きがあるのですが、著者数が多く枠のスペースが足りない場合は、et.al.のような表記も認められますか？	記入欄の枠を拡げて全著者名をご記入頂くことが可能ですが、あまりにも著者数が多い場合は、応募者ご本人を含む主要な著者名のみご記載頂き、それ以外の方々についてはet.al.として頂いても結構です。
30	参考論文は、アクセプト前のものしか用意できないのですが(または、アクセプトはされているが、校正原稿しかないのですが)アップロードしてもよろしいでしょうか？	アップロード可能です。その旨事情がわかるようなメモ等をその論文に添付してアップロードして下さい。
31	参考資料として書籍を送付してもいいですか？	書籍等の送付は受け付けません。 代表研究者の書籍を最重要論文の代わりとする場合、申込の研究に関係する部分(10MBまで)を抜粋してPDFとし、WEBシステムにアップロードして下さい。 尚、間違って送付された場合、返却致しかねます。
32	協同研究者(実施担当者・関係スタッフ…社会福祉分野)が多数いますが、全員入力するのでしょうか？	WEBシステムに入力できる協同研究者・実施担当者・関係スタッフの方は12名までです。協同研究者・実施担当者・関係スタッフの方が13名以上となり、入力しきれない方がいる場合は事務局までご連絡下さい。追加記入用の用紙をお送りしますので、お名前、生年月日、最終学歴・学位、所属機関・現職、主要職歴等をご記入の上、助成申込内容と一緒にアップロードして下さい。
33	(社会福祉分野) 「協同研究者・実施担当者・関係スタッフ」欄に申込者(代表者・代表研究者)の名前を入力する必要がありますか？	申込者(代表者・代表研究者)名の同欄への入力はありません。

	質 問	回 答
34	マイページ登録をしたが、返信メールが来ません。	登録されたメールアドレスをご確認下さい。 また、所属機関等で受取メールにブロックをかけている場合があります。ヨシダ印刷サポート担当(TEL: 03-3626-1307、E-Mail: mitsubishi-zaidan@yoshida-p.co.jp)までご照会下さい。
35	マイページのログインができません。	メール受信したIDとパスワードをご確認の上、再度打ち直してみてください。
36	「基本情報WEB入力完了」後に、助成申込書PDFに修正を入れたい箇所を見つけたのですが、WEBシステムの修正ができません。	財団事務局まで、ご連絡下さい。
37	申込受付期間を過ぎてから不備書類のお知らせメールを受け取りましたが、どうすれば良いでしょうか？	至急ご対応の上、ご連絡下さい。
38	応募要領に「WEBシステムで応募して下さい」とありますが、申込書類を財団に郵送したり、持参しても良いですか？	申込書類の郵送や持参はお受けしておりません。万一、郵送、ご持参頂いても受付致しかねます。また、ご返却も致しません。

●助成金の使用・管理方法について

	質 問	回 答
39	助成金はいつから使えますか？	助成期間開始月からご使用になれます。 なお、2024年10月開始の場合に限り、助成決定に伴う諸手続き完了後(例年7月下旬頃の予定)からご使用になれます。但し、第1回目の助成金振込は10月になりますので、第1回目のお振込前までにご使用になる分につきましては、お立替いただくこととなります。
40	協同研究者への助成金支払はどのように行うのですか？	当財団からの助成金は代表研究者名義の口座にお振込み致します。助成金の使用については、協同研究者の方への支払い、収支報告も含め代表研究者の方が責任を持って行って下さい。

●大学等への委任経理について

	質 問	回 答
41	大学(所属機関)による委任経理で助成金を管理することは問題ありませんか？	問題ありません。 その場合は、収支報告書提出の際に、委任経理担当部署の方のご署名・確認印のある書類(収支簿や予算差引簿等)を領収書原本のかわりにご提出頂きます。
42	助成金を大学(所属機関)で委任経理管理する場合、大学(所属機関)に直接振り込んでもらうことは可能ですか？	大学(所属機関)に直接お振り込みすることはできません。応募者ご本人宛のみとなります。委任経理で管理される場合は、ご自身で移し替え手続きを行って下さい。
43	所属機関から委任経理を義務付けられているのですが、委任経理にかかる費用は、助成金から支払うことはできますか？	当財団の助成金からは、委任経理にかかる費用(間接経費/オーバーヘッド)はお支払いできません(応募要領に明記)。
44	大学(所属機関)による委任経理で助成金を管理する予定です。採択後に、所属機関宛に「寄附申込書」を作成して提出してもらえますか？	当財団の助成は、応募者ご本人に対する助成のため、「寄附申込書」の作成および提出はできません。

●自然科学、若手助成について

	質 問	回 答
45	40歳にまだなっていませんが、一般助成に応募はできますか？(若手助成にしか応募できませんか？)	若手助成の条件を満たす方は、一般助成、若手助成どちらでも応募できます。
46	2024年4月1日現在40歳6か月となりますが、産前産後休暇・育児休業併せて1年3か月休んでいます。若手助成に応募できますか？	産前産後休暇・育児休業期間(原則、所属された組織の制度を利用された場合とします)を除けば、年齢条件を満たしています。博士の学位取得後の期間も同期間を除き10年未満となり条件を満たせば応募可能です。
47	若手助成の応募を考えていますが、必要資金は400万円未満です。応募できますか？	若手助成の助成金額はお一人一律400万円となります。応募金額が400万円に満たない場合は対象外となります。
48	一般助成と若手助成のどちらに応募するか悩んでいます。両方に応募することはできませんか？	一般助成、若手助成両方に応募することはできませんので、どちらか一方のみに応募して下さい。両方に応募された場合、失格となることがあります。
49	現在、博士課程にいますが、若手助成に応募はできますか？	博士課程の方も若手助成に応募可能ですが、博士課程論文に係る研究に対する助成は行っておりません。
50	若手助成について、協同研究者も40歳未満である必要はありますか？	若手助成の協同研究者の方には年齢による制限はございません。

●人文科学、大型連携研究助成について

	質 問	回 答
51	応募金額が500万円以下となりますが、大型連携研究助成に応募できますか？	応募内容が大型連携研究助成に相応しいものであれば、応募可能です。
52	どういう案件であれば期間3年が認められますか？	応募頂く案件の内容を見て検討させていただきます。助成期間として3年間必要な理由を明記して下さい。
53	社会的課題解決に向けて、自然科学分野の研究が中心となるものも助成の対象となりますか？	この助成は人文科学分野の助成ですので、代表研究者の方は人文科学分野の方を想定しています。
54	国際協働で行う研究は助成対象となりますか？	代表研究者の方が日本を拠点に研究されている方であれば、海外の研究者の方との国際協働は構いません。